

# 生活科の授業実践紹介

## 内容（１）学校と生活

### ○１年 がっこうと なかよし ○２年 どんな２年生になろうかな

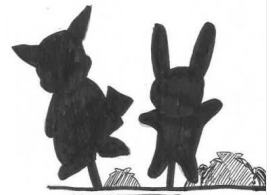
例年、２年生に学校を案内してもらって始まる学校探検。今年は、先に学校探検を進めていました。単元の途中に２年生から学校紹介動画が送られてきました。子供は、２年生からの動画を見て大喜び。学校探検の活動がさらに盛り上がりました。

人との関わりを重視するために、例年「先生とあくしゅ大作戦」を行ってきました。校内の先生にあらかじめお願いしておき、決められた日の休み時間に子供が列をなして職員室へ押しかけます。今年は、接触を避けるために、「先生とエアタッチ大作戦」です。自己紹介の後、エアタッチをしていきます。クラスごとに日を変え、密も避けるようにして実践しました。

## 内容（６）自然や物を使った遊び

### ○１年 かげとあそぼう

かげふみ遊びから発展させ、暗幕で真っ暗になる特別教室で光源（OHP）を用いて実践しました。影にしたいものや、ポケモンの手作りペープサートを持ち寄って影づくりを楽しみました。３年生の理科につながる発見もありました。影絵でお話作りや影絵での追いかっこなど、遊びを工夫することもできました。



### ○２年 よく回るコマを作ろう

紙製のコースターや厚紙につまようじをさして、コマをつくりました。軸に使うものや、軸のさし方、回し方などさまざまな追究が続きました。軸にビー玉を使ったコマがよく回り、大盛り上がりでした。



## 内容（７）動植物の飼育・栽培

### ○１年 こんにゃくいもをそだてよう

一人一鉢のアサガオの栽培と並行させ、学校の畑でコンニャク芋を栽培しました。地域の人に育て方を聞いて栽培を続けました。コンニャク芋は、生子と呼ばれる種芋を４～５月に植え付け、１１月に掘り起こします。掘り起こしたものを翌年の植え付け時に植えれば、年々大きくなっていきます。今年いっぱい、こんにゃくにしておいしく食べようか、もう１年育てようか、真剣に話し合いました。

### ○２年 夏やさいをそだてよう

ミニトマトや、ナス、ピーマン、きゅうりなど一人一鉢で栽培するものとは別にさまざまなものを栽培している学校があるので、紹介します。

- ・バケツで米を栽培しました。五平餅を作って食べました。
- ・学校の畑で落花生を栽培しました。花が落ちて、地中に実がなる過程に、子供は驚いていました。
- ・学校の畑でスイカを栽培しました。花が咲いた後、小さな実の頃からあの縞模様がついており、かわいいスイカの赤ちゃんが大きくなるのを楽しみました。
- ・学校の畑で大豆を栽培しました。枝豆で食べるか、大豆になるまで育てるか話し合いました。一部は、枝豆で食べ、後のものは大豆になるまで大切に育て、フライパンで煎ってからミキサーで砕き、きな粉にして食べました。



## 内容（９）自分の成長

### ○２年 おおきくなった ぼく・わたし

赤ちゃんの頃からどれだけ自分たちが大きくなったのかを実感するために、赤ちゃんを学校に招きました。「NPO 法人 ママの働き方応援隊 愛知碧海校」（電話 090 - 7044 - 6325）に連絡をとって、依頼すると「赤ちゃん先生」として、赤ちゃんとママを派遣してくれます。派遣費用が発生するので、学校で出してもらえるか、あらかじめ確認しておくことをお勧めします。新生児と同じ大きさ、重さの赤ちゃん人形を使用して学習を行うのであれば、「岡崎げんき館」の保健所で、無料で貸し出しをしています。男の子の人形、女の子の人形があります。家庭の事情で生まれたころの話を聞けない学級を担任しても、目の前の赤ちゃんもしくは、赤ちゃん人形と自分を比較して、できるようになったことを知ることができます。